

2023年度リスクアセスメント大会を開催しました！

当社では、7月に「2023年度リスクアセスメント大会」を開催しました。今回の大会では8チームが出場し、約150名の社員が参加しました。

「職場のみんなが参加して、労働災害が生じない快適な職場に」を合言葉に出場チームが「取り上げたテーマの理由」や「作業の洗出し・分析」、そしてリスクアセスメント運動に取り組んで得た大きな効果、苦労したこと等について発表し、改めて参加者全員が安全意識を心に留めた1日となりました。

リスクアセスメントの労災防止効果

- ・ 職場のリスクが明確になる
- ・ 職場のリスクに対する認識を職場全体で共有できる
- ・ 安全対策の優先順位を決めることができる
- ・ 残留リスクについて「守るべき決め事」の理由が明確になる
- ・ 職場全員が参加することにより「危険」への察知力が高まる



●みんなで協議、安全対策

無災害の職場であっても必ずしも「労働災害の危険性のない職場」を意味するものではありません。労働災害が発生していないだけで、労働災害発生のリスクは常に存在しています。

●「かもしれない」で危険意識を

人は機械に「・・・」かもしれない

「挟まれる」かもしれない
「巻き込まれる」かもしれない
「当たる」かもしれない

